第4回 飯南町議会臨時会会議録 (第1日)

令和6年7月31日(水曜日)

議事日程(第1号)

令和6年7月31日 午前9時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 報告第10号 議会の委任による専決処分の報告について
日程第4 議案第51号 令和6年度琴引スキー場スノーマット更新工事(第2工区)
請負契約の締結について
日程第5 議案第52号 令和6年度飯南町一般会計補正予算(第2号)
日程第6 発委第3号 議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 報告第10号 議会の委任による専決処分の報告について
日程第4 議案第51号 令和6年度琴引スキー場スノーマット更新工事(第2工区)
請負契約の締結について
日程第5 議案第52号 令和6年度飯南町一般会計補正予算(第2号)
日程第6 発委第3号 議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議
-

出席議員(10名)

1番	早 樋 徹 雄	2番	伊 藤 好 晴
3番	熊 谷 兼 樹	4番	内 藤 眞 一
5番	高 橋 英 次	6番	安 部 誠 也
7番	景 山 登 美 男	8番	安 部 丘
9番	平 石 玲 児	10番	戸 谷 ひ と み

欠席議員(なし)

欠 員(なし)

事務局出席職員職氏名

説明のため出席した者の職氏名

町 長	塚 原 隆 昭	副 町 長	曾 田 卓 文
教 育 長	大 谷 哲 也	教 育 次 長	石 飛 幹 祐
総 務 課 長	永 井 あ け み	防 災 危 機 管 理 室 長	田 村 剛
まちづくり推進課長	藤 原 清 伸	住 民 課 長	野 津 史 昭
保 健 福 祉 課 長	安 部 農	福 祉 事 務 所 長	門 脇 貴 子
産 業 振 興 課 長	深 石 尚 志	産 業 振 興 課 総 括 監	本 間 康 浩
建 設 課 長	森 山 篤	基 幹 支 所 長	長 島 淳 二
病 院 事 務 長	高 橋 克 裕	会 計 管 理 者	高 木 ゆ かり
		代 表 監 査 委 員	那 須 照 男

欠席した職員の氏名

なし

午前9時00分 開議

○議長（早樋 徹雄） おはようございます。

定足数に達しておりますので、これより令和6年第4回飯南町議会臨時会を開会いたします。ただちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（早樋 徹雄） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により議長において、5番、高橋英次議員、6番、安部誠也議員の両名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（早樋 徹雄） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

7月26日、議会運営委員会が開催されております。ここで議会運営委員会委員長より、委員会の報告を求めます。

2番、伊藤好晴議会運営委員会委員長。

○議会運営委員会委員長（伊藤 好晴） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 2番、伊藤委員長。

○議会運営委員会委員長（伊藤 好晴） はい。

おはようございます。

去る7月26日に、午前10時から議会運営委員会を開催し、本臨時会の議事日程について協議しましたので報告します。

会期は7月31日、本日1日限りといたします。

日程であります。この後、会期の決定、議案の上程、提案理由の説明、質疑、討論、採決を行って閉会といたします。以上であります。

○議長（早樋 徹雄） お諮りいたします。

先ほど、議会運営委員会委員長より報告のありましたとおり、本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は本日1日限りに決定いたしました。

ここで塚原町長から、あいさつの申し出がありますので、これを許します。

○町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原町長。

○町長（塚原 隆昭） 番外。

おはようございます。開会にあたりまして議長のお許しをいただきましたので、一言ご挨拶申し上げます。

本日ここに、令和6年第4回飯南町議会臨時会を招集したところ、議員各位には、おそろいご出席いただき開会の運びとなりましたことを、まずもってお礼申し上げます。

最初に、少しお時間をいただきまして、近況について述べさせていただきます。

はじめに、現在4年に一度行われる世界のスポーツの祭典、オリンピックがフランスのパリで開催されており、日本人選手の活躍が連日報道されています。こうしたスポーツ選手の活躍から、私たちは多くの感動や勇気をもらうことができます。

同じくスポーツに関して言えば、本町でも、飯南高校生の大変な活躍がありました。

野球部は、公式に移行して30年の節目の年であり、今年こそ甲子園へということで、飯南旋風を合い言葉に、夏の大会、初戦から順調に勝ち上がり、準々決勝では昨年夏の覇者「立正大湊南高校」に大逆転で見事勝利、そして準決勝では強豪校であります「石見智翠館高校」と終盤まで熱戦を繰り広げましたが、惜しくも僅差で敗れました。多く

の町民の皆様から力強い応援をいただきましたし、彼らの活躍や試合ごとに成長する姿には、まさに、大きな感動や勇気をもたらしたところでもあります。小さな学校でも努力すればやれる、そういうことをあらわしてくれたと思っております。

また、もう一つの甲子園、安芸高田市で開催されました神楽甲子園では、飯南高校神楽愛好会の生徒たちが、昨年に続いて、最優秀賞の「日藝選奨」を受賞しました。2年連続ということで本当に大変な快挙だと思います。

こうした実績が積み重なり、飯南高校の歴史に書き加えられ、また新たな魅力として発信されることで、今後の生徒確保にもつながっていくと思われま

さて、本日の臨時会につきましては、車両事故の損害賠償に関する専決処分の報告案件1件、議案については、琴引スキー場の施設整備に係る工事の請負契約の締結及び一般会計補正予算（第2号）の2件であります。

このほか、議会側から議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議の発委1件があります。

詳細につきましては、担当課長から説明いたさせますので、慎重なるご審議の上、適切なるご議決をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

日程第3 報告第10号 議会の委任による専決処分の報告について

○議長（早樋 徹雄） 日程第3、報告第10号、議会の委任による専決処分の報告についてを議題といたします。提出者から説明を求めます。

○住民課長（野津 史昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 野津住民課長。

○住民課長（野津 史昭） 番外。報告第10号について説明します。

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、下記のとおり専決処分したので、同条第2項の規定によりこれを報告する。

記。（処分事項）和解及び損害賠償の額を定めることについて。

令和6年7月31日 提出。飯南町長。

次のページをお願いいたします。専決処分書です。専決第6号。和解及び損害賠償の額を定めることについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、下記のとおり専決処分する。

令和6年6月19日。飯南町長。

記。

1. 相手方。島根県飯石郡飯南町 個人。
2. 損害賠償の額。金10,813円。

3. 事故の概要。令和6年3月21日午前9時50分頃、町営バス谷赤名頓原線の車両が飯南町赤名地内の町道、赤名郵便局付近となりますが、そちらを走行中に左側に停車していた相手方車両が発進し、走行車線に進入してきたため接触、バス車両と相手方車両が破損したものです。

なお、町営バスには乗客はなく、双方の運転手にけがはありませんでした。

次のページをお願いします。示談書をつけておりますが、この事故の責任割合は、町が10%、相手方が90%となりました。これを受けて、相手方車両の損害額の10%である10,813円を町が負担することとなります。

今後も委託業者とともに安全運転を徹底し、再発防止に努めてまいります。説明は以上です。

○議長（早樋 徹雄） 以上で、説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。

日程第4 議案第51号 令和6年度 琴引スキー場スノーマット更新工事（第2工区）請負契約の締結について

○議長（早樋 徹雄） 日程第4、議案第51号、令和6年度琴引スキー場スノーマット更新工事（第2工区）請負契約の締結についてを議題といたします。提出者から提案理由の説明を求めます。

○産業振興課総括監（本間 康浩） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 本間産業振興課総括監。

○産業振興課総括監（本間 康浩） 番外。議案第51号について説明します。

飯南町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年飯南町条例第48号）に基づき、令和6年度 琴引スキー場スノーマット更新工事（第2工区）を別紙のとおり請負契約したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

令和6年7月31日 提出、飯南町長。

次、1枚おめくりください。別紙。

1 工事名。令和6年度琴引スキー場スノーマット更新工事（第2工区）。

1 契約の方法。一般競争入札。

1 請負金額。一金 5,225 万円。(うち消費税相当額 475 万円。)

1 契約する相手の住所及び名称。長野県佐久市根々井 15-10。檜山スノーテック株式会社。代表取締役 有坂 宣朗。

1 契約の時期。飯南町議会の議決があり、かつ、受注者が契約の保証を付し、発注者が契約の保証を確認した日を本契約とする。

1 枚おめくりください。説明資料をつけております。重複した部分は省略をさせていただきます。

入札の時期、令和 6 年 7 月 11 日木曜日、午前 10 時。入札参加者等につきましては 1 社でございました。落札金額に消費税相当額を加えた額が仮契約の金額としておりまして、落札金額 4,750 万円、消費税相当額 475 万円、仮契約金額、5,225 万円。説明は以上です。

○議長(早樋 徹雄) 以上で、提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長(早樋 徹雄) 6 番、安部誠也議員。

○6 番(安部 誠也) はい。6 番。

少しお伺いします。一般競争入札ということですが、入札者が 1 社っていうことで、ちょっと疑問に感じておりまして、ほかにはなかったのかと思いますが。

それから、予定価格に対しての落札率を教えてください。

○議長(早樋 徹雄) 6 番、安部議員の質疑に対する答弁を求めます。

○産業振興課総括監(本間 康浩) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 本間産業振興課総括監。

○産業振興課総括監(本間 康浩) 番外。

2 点、ご質問いただきました。

1 点目、一般競争入札について 1 社ということですが、一般競争入札の公告を規定に基づきまして行っておりまして、その結果、1 社ということでした。

それから、予定価格についてでございますが、予定価格は 4,845 万円、はい、落札率の質問でございましたが、予定価格が 4,845 万円、先ほどの契約額につきましては、落札額 4,750 万ということで、落札率は 98.0%となります。

○議長(早樋 徹雄) よろしいですか。ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。これで、質疑を終わります。
これより討論を行います。討論はありませんか。
まず、反対者から発言を許します。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 次に賛成者から発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 討論なしと認めます。これで、討論を終わります。
これより、議案第 51 号、令和 6 年度琴引スキー場スノーマット更新工事（第 2 工区）
請負契約の締結についてを採決いたします。
議案第 51 号について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（早樋 徹雄） 起立全員です。
したがって、議案第 51 号は、原案のとおり可決されました。

日程第 5 議案第 52 号 令和 6 年度飯南町一般会計補正予算（第 2 号）

○議長（早樋 徹雄） 日程第 5、議案第 52 号、令和 6 年度飯南町一般会計補正予算（第 2 号）を議題といたします。提出者から提案理由の説明を求めます。はじめに総括について説明を求めます。

○副町長（曾田 卓文） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 曾田副町長。

○副町長（曾田 卓文） 番外。議案第 52 号について説明いたします。

令和 6 年度飯南町の一般会計補正予算（第 2 号）は次に定めるところによる。
（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 6,765 万 9,000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 81 億 7,841 万 8,000 円と定める。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の追加は、「第2表 地方債補正」による。

令和6年7月31日 提出。飯南町長。

ページをおめくりください。2ページ目。第1表、歳入歳出予算補正。はじめに歳入です。款の合計金額を読み上げます。

款、町税。補正前の額から1,679万8,000円を減額し、4億4,739万9,000円。

款、地方特例交付金。補正前の額に1,679万8,000円を追加し、1,791万7,000円。

款、国庫支出金。補正前の額に5,565万9,000円を追加し、6億3,986万9,000円。

款、繰越金。補正前の額に70万円を追加し、1,218万5,000円。

款、町債。補正前の額に1,130万円を追加し、11億1,740万円。

歳入合計。補正前の額に6,765万9,000円を追加し、81億7,841万8,000円。

ページをおめくりください。3ページ、歳出です。同じく、款の合計金額を読み上げます。

款、民生費。補正前の額に5,565万9,000円を追加し、14億9,901万7,000円。

款、災害復旧費。補正前の額はありませんでした。1,200万円を追加。

歳出合計。補正前の額に6,765万9,000円を追加し、81億7,841万8,000円。

ページをおめくりください。4ページ、第2表 地方債補正の追加でございます。

起債の目的、農林水産施設災害復旧債。限度額130万円。6月の大雨の農地等災害復旧に係る測量設計業務委託に充てるものです。

起債の目的、公共土木施設災害復旧債。限度額1,000万円。これは6月及び7月の大雨に係る河川災害復旧に充てるものです。総括についての説明は以上です。

○議長(早樋 徹雄) 続いて、事項別明細書の歳入から説明を求めます。

○総務課長(永井 あけみ) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 永井総務課長。

○総務課長(永井 あけみ) はい、番外。

5ページから事項別明細書ですが、めくっていただきまして、1. 総括。歳入。6ページの歳入につきましては、説明を省略させていただきます。

7ページ、歳出です。歳出について、歳出合計の補正額の財源内訳は、地方債1,130万円の増。一般財源、5,635万9,000円の増です。

続いて、8ページ、歳入です。概要説明資料は1ページです。

款、町税、項、町民税、目、個人から款、国庫支出金、項、国庫補助金、目、総務費国庫補助金までの3項目につきましては、いずれも本年度実施される住民税の定額減税等に伴うものであり、まず町税の個人住民税現年度分は、定額減税実施により1,679万8,000円の減収を見込んでいるもの。

次の款、項、目、地方特例交付金は、定額減税減収補填特例交付金としまして、減収

見込みとなる 1,679 万 8,000 円の増額。

続く、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、5,565 万 9,000 円の増額ですが、本年度新たに住民税非課税、住民税均等割のみとなった世帯への給付金や、定額減税しきれない者への調整給付実施のための交付金で 10 分の 10 補助となっています。

続いて、款、項、繰越金、目、前年度繰越金は、今回の補正の財源とするものです。

続いて、款、項、町債につきましては、4 ページの地方債補正で説明しました災害復旧事業へ充当する起債です。歳入につきましては以上です。

○議長（早樋 徹雄） 次に、歳出について関係課長から順次説明を求めます。

○住民課長（野津 史昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 野津住民課長。

○住民課長（野津 史昭） 番外。それでは歳出の説明をします。

予算書の 9 ページをご覧ください。

款、民生費、項、社会福祉費、目、社会福祉総務費。給付金・定額減税一体支援事業でございますが、物価高に対する支援の一環として、国の事業として給付金事業が実施されることに伴う増額となります。

この事業につきましては、補正予算概要説明資料の 2 ページもご覧いただきたいと思いますが、令和 6 年度に、新たに住民税非課税世帯、均等割のみ課税世帯となった世帯への 1 世帯あたり 10 万円の給付と、その世帯で扶養されている 18 歳以下の子育て世帯への加算分として 1 人あたり 5 万円の給付を行うもので、飯南町で課税情報持たない本人申請の対象者を見込みまして、非課税世帯、均等割のみ課税世帯、合わせて 130 世帯分、子育て世帯への加算分を 35 人分計上しております。

また、6 月から実施の定額減税におきまして、その定額減税で減税しきれない額を 1 万円単位で切上げて算出します調整給付、これにつきましては、本町で把握できている課税情報をもとに、対象者、金額が確認できますので、902 人分の給付額を計上しております。

これらの給付額とそれに係る事務経費については、全額国費で補填されることとなっております。

○建設課長（森山 篤）

続いて、款、災害復旧費、項、農林水産業施設災害復旧費、目、農林水産業施設災害復旧費。農林水産業施設災害復旧応急復旧につきましては、6 月 22 日から 6 月 23 日にかけての大雨による災害、農地 1 件、農業用施設 1 件の測量業務委託を行うための増額です。

次に、項、公共土木施設災害復旧費、目、公共土木施設災害復旧費。公共土木施設災害復旧費応急復旧につきましては、6 月 29 日から 7 月 4 日の間の大雨で発生しました河川 5 件、7 月 9 日から 7 月 11 日の大雨による災害、こちらは河川 4 件、合わせて 9 件の

測量設計業務委託を行うための増額です。

議案第 52 号の説明は以上です。

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これより、討論を行います。討論はありませんか。

まず、反対者から発言を許します。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 次に賛成者から発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

これより、議案第 52 号、令和 6 年度飯南町一般会計補正予算（第 2 号）を採決いたします。議案第 52 号について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（早樋 徹雄） 起立全員です。

したがって、議案第 52 号は、原案のとおり可決されました。

日程第 6 発委第 3 号 議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議

○議長（早樋 徹雄） 日程第 6、発委第 3 号、議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議を議題といたします。提出者から提案理由の説明を求めます。

伊藤好晴議会運営委員会委員長。

○議会運営委員会委員長（伊藤 好晴） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 2 番、伊藤委員長。

○議会運営委員会委員長（伊藤 好晴） はい。2 番。

発委第3号、令和6年7月31日。飯南町議会議長、早樋徹雄様。提出者、議会運営委員会委員長、伊藤好晴。

議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議。

上記の議案を、別紙のとおり地方自治法（昭和22年法律第67号）第109条第6項及び7項並びに会議規則（平成17年議会規則第1号）第14条第2項の規定により提出します。

次のページです。

議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議。

飯南町議会委員会条例第5条の規定により、次のとおり特別委員会を設置する。記。

- 1 名称。議会活性化検討特別委員会。
- 2 目的。議会の改革を推進するため、議員の定数や報酬などの調査及び検討を行うとともに議会の活性化を図る。
- 3 委員の定数。9名。
- 4 設置期間。令和6年7月31日から令和6年12月31日まで。
- 5 閉会中の継続審査。地方自治法第109条第8項の規定により、目的が完了するまで、閉会中も調査及び検討を行うことができる。

以上の内容で特別委員会を設置したく提案するものであります。

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

委員長は自席へお帰りください。

これより、討論を行います。討論はありませんか。

まず、反対者から発言を許します。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 次に賛成者から発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 討論なしと認めます。これで、討論を終わります。

ただ今から起立による採決を行います。発委第3号、議会活性化検討特別委員会の設置に関する決議について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（早樋 徹雄） 起立全員です。

したがって、発委第3号は、原案のとおり可決されました。

ここで暫時休憩をいたします。

午前9時30分休憩

.....

午前9時32分再開

○議長（早樋 徹雄） 本会議を再開いたします。

引き続き、特別委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。

特別委員会委員の選任については、委員会条例第7条第4項の規定によって、お手元にお配りいたしました名簿のとおり指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。

したがって、特別委員会委員は、お手元に配付しました名簿のとおり選任することに決定いたしました。

ここで、正副委員長を選任を行うため、暫時休憩といたします。

午前9時33分休憩

.....

午前9時42分再開

○議長（早樋 徹雄） 本会議を再開いたします。

特別委員会の委員長及び副委員長が決定しましたので、事務局長から発表いたします。

藤原事務局長。

○事務局長（藤原 一也） はい。

そうしますと、特別委員会の委員長、副委員長を発表します。

委員長、5番、高橋英次議員。副委員長、3番、熊谷兼樹議員。以上です。

○議長（早樋 徹雄） 以上のとおり決定いたしました。

○議長（早樋 徹雄） 以上で、本臨時会の議事日程は全て終了いたしました。

町長から、あいさつの申し出がありますので、これを許します。

○町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原町長。

○町長（塚原 隆昭） 番外。

議長のお許しをいただきましたので、一言お礼申し上げます。

ただいまは、提案いたしました議案につきまして、原案どおりのご議決をいただき、誠にありがとうございました。

先週27日土曜日ですが、飯南担い手協議会の設立総会にあわせて知事が来庁されました。森林セラピーの体験、この際はですね、このときは正副議長、そして常任委員会の両委員長にもお出かけいただきました。森林セラピーの体験、また来島牧場への視察、そして本町の子育て支援、また学習支援館の取組について説明する機会がありました。

その際、知事からは、出生数、低下しておるわけですが、このことに関しては、実質賃金さがり続けていることにやっぱり連動しており、決して自治体だけの責任ではないということでありました。

また、本町のこの子育て支援策、いろいろ取り組んでまいりましたが、先導的に取り組んでもらっているとのコメントをされました。引き続き、連携してこの取組を推進してもらいたいということでありました。

現在のコロナ感染につきましては、第11波と言われるように感染者が増えております。飯南病院におきましても、外来受診者の増加、そして入院患者も増えておりと院長からお聞きしております。マスク等の予防対策もなかなかしづらい時期ではありますが、町として、現在、告知放送などで基本的な感染対策の徹底について周知しているところであります。

現在、ちょうど二十四節気ですね、大暑が過ぎまして、その1週までのちょうど間にあるような時期にあります。お盆までまだまだ暑い日が続くと思われ。体調にご留意の上ご自愛いただければと思います。

引き続きのご指導をよろしくお願い申し上げます。閉会にあたっての挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。

○議長（早樋 徹雄） これで令和6年第4回飯南町議会臨時会を閉会いたします。ご苦

労様でございました。

なお、全員協議会につきましては、10時でいいですか。10時から開催をいたします。

午前9時45分 閉会